

## 2 各部の基本納まり図

### 2-6 開口部

### ⑨ 廻り縁納め 鉄骨造直張り仕様

※ 廻り縁カバーの設定があるセンターサイディングで、直張りは倉庫などの非住宅に適用します。

※ スマートフラットは廻り縁納めで施工します。

#### ■ 止水材（現場調達品）について

鉄骨造直張りで開口部周囲を廻り縁カバーで納める際は、以下の手順で施工してください。  
なお、開口上部に使用する止水材は現場調達品です。左記条件を満たす部材としてください。

#### ■ 施工方法および施工手順（縦張り／横張り）

##### 手順① 防水紙の施工

- 開口部まわりには、両面防水テープを必ず使用し、防水紙を施工します。

##### 手順② 止水材（上側）の施工

- 開口上側に止水材を取り付けます。
- 止水材の両端L字部を、サッシ横の面にあわせ切断加工します。（止水材の加工方法参照）
- 止水材の取り付け前に、図のようにシーリングを捨て打ちします。止水材をサッシ面に押しつけながら下地に留め付けます。（止水材の留め付け参照）

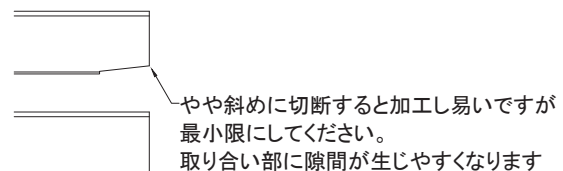
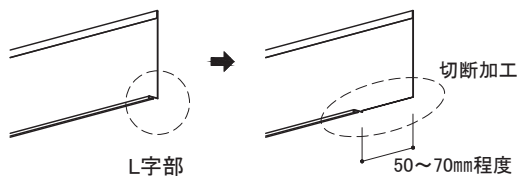
※ 止水材は、継ぎ施工をしないよう1本の部材で施工してください。

- 止水材上端は片面防水テープ（50mm幅以上）で防水紙と確実に密着します。

※ 隙間が出ないように十分に貼り付けてください。

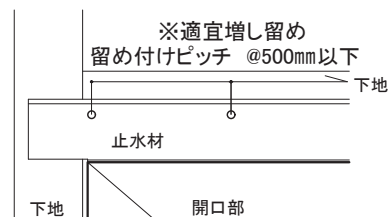
##### < 止水材の加工方法 >

- 止水材の両側のT字部を指定位置で切断加工します。（加工部の長さは50～70mm程度。）

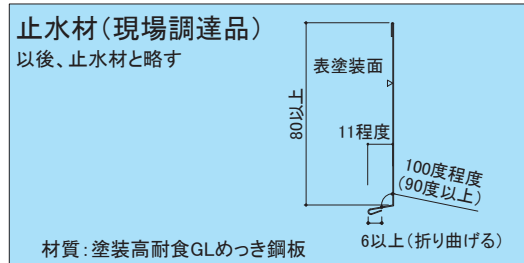


##### < 止水部材の留め付け >

- シーリングを捨て打ちした後、止水材をサッシ面に押しつけながら、下地に留め付けます。
- 専用ビス（ステンレスビスφ4mm×19mm）にて、@500mm以下で留め付けます。



手順③～⑥はP70～71をご参照ください。



開口部左右側 例

